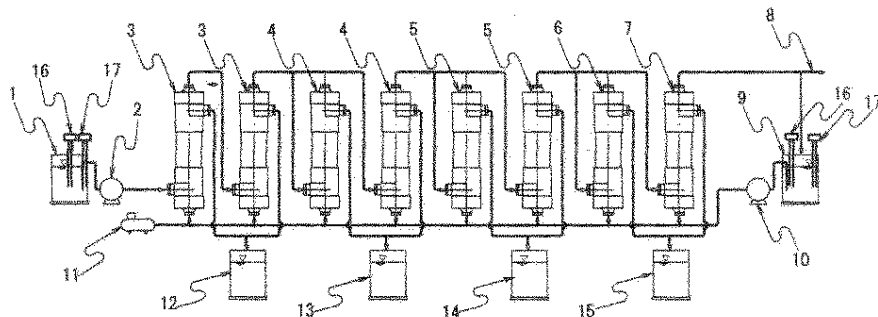


廃棄物処理

有用資源を効率よく回収する装置

発明の名称	有用資源が溶出されている溶出液から有用資源を回収するための有用資源回収装置及び方法		
出願人/権利人	川村 彰彦、吉田 豊	発明者	吉田 豊、佐治木 弘尚、門口 泰也
出願日	平成28年10月6日	出願番号	2016-197939
公開番号	—	特許番号	6216856
法的状態	登録中		

代表図



1…溶出液タンク 2…溶出液圧送ポンプ 3…PVDF浸漬膜 (MBR用) モジュール 4…PVDF中空糸 (MF膜) モジュール 5…PVDF中空糸 (UF膜) モジュール 6…ナノろ過膜 (NF膜) モジュール 7…逆浸透膜 (RO膜) モジュール 8…吸着・ろ液 (逆洗浄水、溶離用水) 9…逆洗浄水タンク 10…逆洗浄水ポンプ 11…逆洗用エアコンプレッサ 12…浸漬水タンク 13…回収資源槽I 14…回収資源槽II 15…重金属類・塩類用タンク 16…重金属類濃度測定器 17…塩類濃度測定器

発明の概要

炭化物に含まれる有用資源(肥料の三要素等)とそれ以外の無機物(重金属類等)を効率良く吸着ろ過して回収するための回収装置及びその方法、並びに有用資源の晶結装置

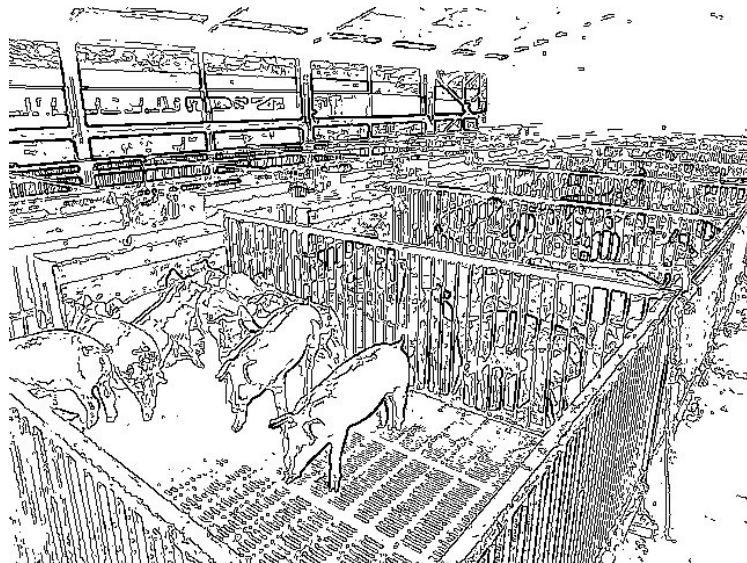
特徴

従来のリサイクル装置は、大規模で複雑な構造であり、専門知識のある技術者が必要であった。また、付加価値の高い製品の製造は困難であった。本発明は、薬品類、電極等を使用することなく、炭化物から溶出された有用資源(肥料の三要素等)を溶出液から効率良く分離して回収する装置であるため、装置の設備費を低減することができる。さらに、これまで十分に再利用されなかった有機質汚泥に含まれる有用資源を回収して再資源化するので付加価値を生み出すことも出来る。

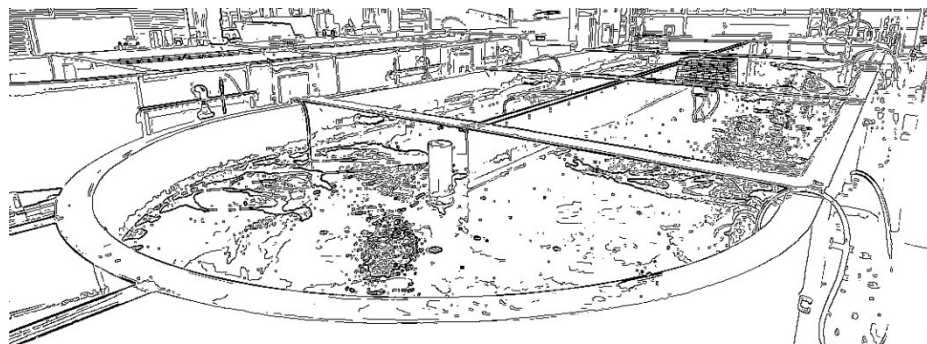
関連分野

農林水産、業務用機械、電気機械、建設・土木、エネルギー

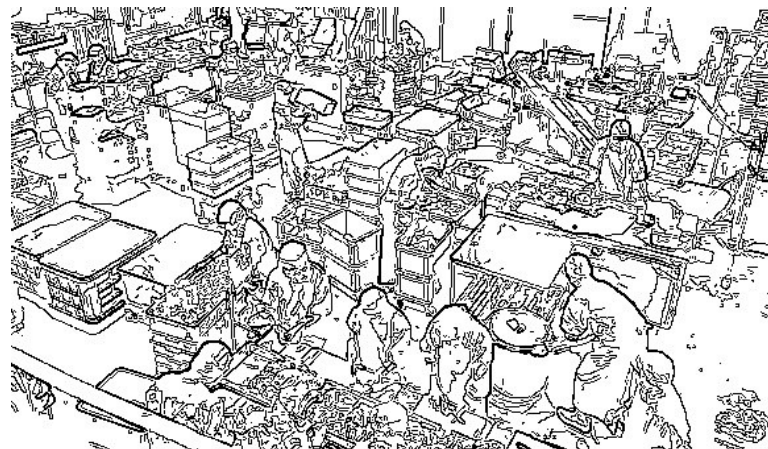
応用の可能性



畜産排水



養殖場排水



食品加工工場排水



給食センター排水

など

応用の可能性

- ・畜産排水
- ・食品加工工場排水
- ・養殖場排水
- ・給食センター排水
- など

本技術の活用が見込める企業の一例

- | | |
|-------------|---------------|
| ・株式会社ダイセキ | ・ケイエルプラント株式会社 |
| ・新東工業株式会社 | ・株式会社イガデン |
| ・栗田工業株式会社 | ・みづほ工業株式会社 |
| ・岩谷産業株式会社 | など |
| ・アイサン工業株式会社 | |
| ・株式会社チップトン | |

川村 彰彦氏および吉田 豊氏の当発明に関する最新動向

- ・ホームページにおいて情報掲載は見られず、目立った動きは見受けられない。